

University of Shizuoka Magazine



静岡県立大学広報誌

# はばたき

No.151

2025.August

## CONTENTS

- p01 特集①  
「学部長インタビュー」
- p03 特集②  
OB・OGインタビュー 八木彩圭さん
- p05 CAMPUS TOPICS
  - ・大学からのお知らせをスマホで受け取れる「プッシュ通知」サービスを開始
  - ・食品栄養科学部の教員と学生が大学発ベンチャー企業を設立
  - ・令和7年度入学式を開催しました
  - ・令和7年度開学記念行事を開催しました
  - ・第39回剣祭・第29回橘花祭
  - ・コミュニティフェローの称号授与及び特別表彰
- p08 Beyond the World  
～静岡県立大学の国際交流～
- p09 研究室訪問
  - ・食品化学研究室 伊藤圭祐准教授
- p11 活躍する卒業生  
経営情報学部経営情報学科 小林祐介さん  
活躍する在学生  
看護学部看護学科4年 榎本美和さん
- p12 産学官連携
- p13 図書館だより
  - ・あなたの居場所 附属図書館
  - ・私の一冊の本
- p14 Information
  - ・県大サポーターズクラブを創設しました
  - ・生涯健康サイエンスフェス in 静岡県立大学2025
  - ・講座情報

表紙：写真部・礼悦悠貴（国際関係学部3年）

## 薬学部

吉成 浩一 先生



1998年東北大学大学院薬学研究科博士後期課程修了。2014年4月静岡県立大学薬学部教授（現職）。2025年4月薬学部長

### —学部の魅力は何ですか。

本学薬学部は1916年に静岡女子薬学校として開学した、日本でも有数の歴史を誇る学部です。創薬から臨床まで幅広い教育と研究を行い、低学年では基礎科学を重視し、高学年では専門的知識を深めることで、薬を包括的に理解する力を養います。薬科学科・薬学科とも3年次後期から研究室に所属し、卒業研究を通じて研究力と課題解決能力を育成します。卒業後は、製薬関連企業や臨床の現場で学部で培った知識とリサーチマインドが活かされます。

### —キャンパス内のお気に入りの場所・風景はありますか。

時々しか行きませんが、はばたき棟など東側の建物から見える富士山が綺麗で、薬学部教員としては羨ましいです。

### —県大生へメッセージ。

受験勉強を乗り越え、大学入学をゴールと考える方もいるかもしれませんが、卒業後の人生は長く、大学生活はその準備期間だと思えます。多くの学びや出会いを通じて視野を広げ、自分の可能性を伸ばすことができる大切な時期です。新たな気持ちで有意義な時間を過ごしてください。

## 学部長インタビュー

## 経営情報学部

六井 淳 先生



専門は人工知能における機械学習理論とその応用。2003年、北陸先端科学技術大学院大学にて博士号（情報科学）を取得。2018年より、静岡県立大学経営情報学部に着任。

### —学部の魅力は何ですか。

経営情報学部は経営、総合政策、データサイエンス、観光の4分野が融合した全国でも珍しい文理融合型の学部です。4つの分野はそれぞれメジャーと呼ばれ、1つの分野を深める学びから、4つの分野すべてを学ぶ横断的学びまで幅広い選択肢があります。大学に入学してから生じる「想像していた学びと違う」、「学びたかった学問がない」という不整合が起こりにくいことが大きな魅力であり、自分自身の学びをアレンジできます。

### —キャンパス内のお気に入りの場所・風景はありますか。

経営情報学部棟4階から見る晴れた日の富士山

### —県大生へメッセージ。

多様な物事の見方を経験した人が優れているという訳ではありませんが、自分らしさを見つけるためには、自分とは違う物事の見方を体験し、摩擦を経験しなければなりません。

個性は単なる可能性に過ぎません。摩擦と出会いを通じて、自分らしさを県大で磨いてください。

## 食品栄養科学部

伊吹 裕子 先生

静岡県立大学薬学研究科博士前期課程修了後、民間会社に勤務。その後、大学に戻り助手、シドニー大学獣医学部Photobiology groupの客員研究員等を経て、2015年より食品栄養科学部教授。



### —学部の魅力は何ですか。

教員と学生の距離が近く、お互いに切磋琢磨しながら、「食」という共通のキーワードに真摯に向き合う姿勢こそが、本学部の大きな魅力です。食品科学・栄養科学・環境科学を基盤に、「食」に関わる幅広いつながりを学び、各研究室では専門性を高める学びを進めています。現代は、持続可能性や健康、環境保全など、多様な視点から「食」へのアプローチが求められており、こうした課題に応える幅広い知見を備えた「食」の専門家は、今後ますます重要な役割を担うことでしょう。

### —キャンパス内のお気に入りの場所・風景はありますか。

12月初旬の黄金色に染まった銀杏並木が大好きです。

### —県大生へメッセージ。

どうか、大きな夢を描いてください。もし私が学生時代に戻れるのなら、海外での生活を経験してみたいし、今はまったく異なる分野の研究にも挑戦してみたいです。皆さんは、無限の可能性とたくさんの選択肢を持っています。ぜひアンテナを高く張り、さまざまなことに関心を持ち、恐れずにチャレンジしていきましょう。

## 国際関係学部

細川 光洋 先生

早稲田大学教育学部卒。同大学院教育学研究科修士課程修了。立教英国学院、桐蔭学園中等教育学校で国語科教諭の後、高知高専の准教授。2015年より国際関係学部教授。



### —学部の魅力は何ですか。

多様な分野の研究者が在籍していること。廊下で、食堂で、研究室で、世界各地で起こっている出来事や社会の動向について、リアルタイムに語り合うことのできる学際的な知の拠点であることが一番の魅力だと考えています。地域研究も盛んで学生たちの持っている興味関心も多種多彩、いい意味で型にはまらないところが本学部のよさだと思います。

### —キャンパス内のお気に入りの場所・風景はありますか。

草薙図書館3階から眺める富士山  
夕暮れ時、ガス灯に灯がともるロータリー

### —県大生へメッセージ。

「県立大学」という単位でまとまるのではなく、外の世界へ出て、Awayな環境の中で自分を磨いてほしい。留学にもぜひチャレンジしてください。これまでの自分の考えを突き動かすような、「どうしてもこれが知りたい」という問いに出会える機会は、そんな時に訪れるように思います。

静岡県立大学と静岡県立大学短期大学部の各学部長に学部の魅力などを聞いてみました。

## 看護学部

山下 早苗 先生

2011年：鹿児島大学大学院保健学研究科保健学専攻博士後期課程修了し、博士(保健学)を取得  
2018年から現在：静岡県立大学看護学部・看護学研究科教授



### —学部の魅力は何ですか。

本学看護学部は1997年に開設しましたので、四半世紀の歩みを持っています。

看護学部では、地域社会に貢献する「看護師」「保健師」を育成していますが、専門的な知識や看護技術の教育だけでなく、豊かな人間性や倫理観を育む教育、地域特性を学ぶ教育や、国際性を培う教育も重視しています。卒業後は博士前期・後期課程への進学道があり、「助産師」は博士前期課程で育成しています。

### —キャンパス内のお気に入りの場所・風景はありますか。

気兼ねなく集まり雑談できるスペースとなっている、小鹿キャンパス看護学部棟1階の「カレッジホール」です。

### —県大生へメッセージ。

看護は未分化な分野が多く、大学で学ぶ皆さんに探究心を磨いて欲しいです。また、大学生活は生涯の友となる人と出会い、忘れられない貴重な体験をする、かけがえのない時間です。友人や先輩・後輩、先生方と交流する機会を作り、大いに楽しんでください。豊かな人間性は、楽しむことを見つけている人に育つように思います。

## 短期大学部

林 恵嗣 先生

2006年、筑波大学大学院人間総合科学研究科体育科学専攻を修了。2007年に静岡県立大学短期大学部に講師として着任し、准教授を経て、2020年より教授。



### —学部の魅力は何ですか。

短期大学部は、保健、福祉、教育系専門職者の養成機関です。資格や免許取得に向けた少人数教育によるきめ細やかな指導やサポート体制は大きな魅力だと思います。歯科衛生士では9年連続、介護福祉士では6年連続で国家試験合格率100%を達成しています。また、充実した実習室や設備も、もう一つの魅力と言えます。充実した教育環境での実践力の養成は、各分野において高い評価を得ています。

### —キャンパス内のお気に入りの場所・風景はありますか。

体育館の入り口からは、正面に富士山と芝のグラウンド、左手に教育棟が見えるのですが、その風景が好きです。

### —県大生へメッセージ。

大学生活は、「自由」と「選択」に満ちた特別な時間です。授業、サークル、アルバイト、留学、ボランティア活動など、どこに時間とエネルギーを注ぐかを決めるのも、皆さん次第です。学生なので、勉強をおろそかにしないことは基本ですが、この限られた特別な時間を大切に、自分の好きなことに取り組んでください。

登山 YouTuber  
『やまくっく・やぎちゃん』

# 八木 彩圭 さん

今回は、長野県に移住し、YouTube チャンネルを運営しながらメディア出演や講演活動を行っている八木彩圭さんに学生広報大使の大内さん、大村さんがインタビューを行いました。



— 現在のお仕事を教えてください。

登山YouTuberとして活動しています。また、企業・自治体の地域プロモーションの動画作成やイベントの企画、講演活動も行っています。

— 静岡県立大学を選んだ理由を教えてください。

家から近かったからです。

— 県立大学を卒業したら、静岡県を出ようと思っていましたか。

大学生のころから静岡県を出たいと思っていました。親が厳しく、家から通える大学という条件でした。もともと理系だったので、県立大学の薬学部か食品栄養科学部が候補でした。食べるのが好きだったので食品栄養科学部を選びました。

— 学生時代の思い出をお聞かせください。

登山に出会ったのが県立大学だったので、入学していなかったら現在のように登山はしていなかったと思います。人生の一番の転機です。学業に関しては、思っていた大学生活とは異なり、忙しかったです。所属していたワンダーフォーゲル部の部員や他の大学の友人は遊びの時間が取れている印象でした。私は、専攻の生物分子工学で遺伝子組み換えのための菌を扱っていて、菌が死んでしまうため長

い間旅行に行くことはできませんでした。

— ワンダーフォーゲル部での思い出はありますか。

山登りは楽しいですが大変なので、2年生の時に同学年のメンバーが次々と部活に来なくなり、部活の存続が危ぶまれました。残っていた女子の部員と多くの新入生を勧誘するために、バーベキューばかりしていました。夏になって、定着した新入生たちとみんなで山登りができたのが思い出に残っています。

— 県立大学で得られたものについて教えてください。

入学当初はダイビング部（現在は廃部）に入りたいと思っていましたが、部活の雰囲気が想像と違い、隣の部室をのぞいたらワンダーフォーゲル部で、そこで山に出会いました。偶然が重なって、人生が変わる経験ができたと思っています。学業に関しては、やるべきことと自分の好きなことの両立に苦労しましたが、この経験は社会人になっても役に立っていると感じます。

— 両立のポイントはありますか。

優先順位を決めて忠実に行動するこ

とです。何が一番大事かを決めてから行動するようにしています。会社員の時は、YouTubeを本業として独立するために、自分の余暇の時間をすべて動画制作に費やしていました。

— ニューゼalandを訪れた動画を拝見しました。次に行ってみたい国はありますか。

ヨーロッパでも特にスペインやイギリスのロングトレイルに挑戦したいと思っています。高い山より長くゆっくり歩くことができ、登山と旅の両方を楽しめるところに魅力を感じます。昨年訪れたジョージアはご飯がおいしかったのと、東側しか行けなかったのが、西側の山奥に行きたいと思っています。

— 動画の制作方法はどのように学びましたか。また、多くの人に視聴してもらうためのコツはありますか。

制作方法は独学です。視聴維持率はどれぐらいか、どのようなネタが見られているかというデータを参考にしていました。例えば、1つの動画の中で、景色の映像が続くと視聴維持率は少し下がりますが、私がナレーションを入れると、少し上がる場合があります。1本動画を公開して



写真左より、学生広報大使の大内さん・大村さん

効果を測定し、それを踏まえてもう1本公開することを繰り返しています。また、動画を上げるタイミングを毎週土曜日の夜8時と決めていて、それを5年間続けています。

—動画制作と私生活のバランスについて伺いたいです。

会社員時代は、1本動画を完成させるのに10時間かかっていた、睡眠時間が3時間でした。現在は約5時間で完成することができるようになり、人と会う時間を確保できるようになりました。

—今後の目標を教えてください。

安曇野市や松本市のプロモーションを行っているのですが、カフェを併設した宿泊や観光の拠点となる“山のアジト”を安曇野市に作りたいと思っています、そのため場所を探しています。

—県大生へのメッセージをお願いします。

何かで成功したい、何かで勝ちたい、人と違うことがしたいと思っている人は、物事の大変な方や難しい方を選び、できるだけ多く取り組んでおけば間違いないと思います。私も大学生の時に明確なやりたいことはありませんでしたが、今後やりたいことが見つかったときに役に立つ可能性があると思います。



八木 彩佳(やぎ あやか)

1993年生まれ、藤枝市出身。食品栄養科学部卒業。2020年に会社員として働きながら独学で動画制作を開始。YouTubeチャンネルは企画・撮影・編集を一人で運営。2022年に転職、長野県の移住総合WEBメディア「SuuHaa」副編集長に就任し、長野県での活動を本格的にスタート。2023年独立。広告営業の知識をもとに、市町村ホームページや集客の監修、自治体の観光プロモーションなどにも協力。



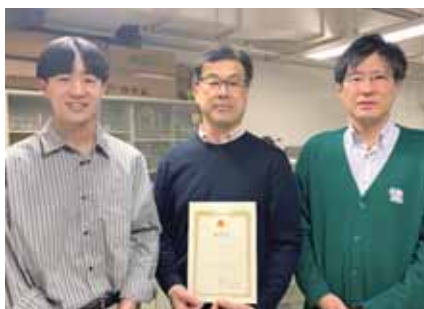
## 大学からのお知らせをスマホで受け取れる「プッシュ通知」サービスを開始

静岡県立大学では、入試情報やイベント情報などをスマートフォンにプッシュ通知する「Push App Univ」を開始しました。個人情報登録不要で簡単に設定することができますので、この機会にぜひご登録ください。

設定は  
こちらから



## 食品栄養科学部の教員と学生が大学発ベンチャー企業を設立



株式会社Quantaris Labを設立した徳村雅助教（右）と酒井颯大さん（左）

2025年3月25日に、食品栄養科学部 環境生命科学科 物性化学研究室の徳村雅助教と酒井颯大さん（薬食生命総合学

府 博士前期課程2年）が自身らの研究成果を基に設立した「株式会社Quantaris Lab（クオントリス ラボ）」を、静岡県立大学発ベンチャー企業に認定しました。

本ベンチャー企業は、プラスチックに含まれる化学物質を網羅的に分析し、リスク評価（リスクポテンシャルの推定）する特許技術の社会実装を目的としており、本技術を用いた受託分析事業と受託分析で使用する関連分析機器の販売・サポート（コンサルタント）を行います。化学物質は多くの製品に使用されており、その管理が不十分だと環

境や人間の健康に悪影響を及ぼす可能性があります。特許技術を用いることで、焼却や埋め立て、自然界への流出と再生プラスチックのサーキュラーエコノミーの輪から外れてしまっている廃プラスチックに安全・安心の価値を付与し、再資源化し、サーキュラーエコノミーの輪に戻すことが可能となります。

なお、静岡県立大学発ベンチャーの認定は、本件で14件目となります。

## 令和7年度入学式を開催しました



式典の様子



学長式辞



クラブ・サークル紹介

2025年4月9日、静岡市駿河区のグランシップで、学部・短期大学部・大学院の合同入学式を開催しました。学部生658人、短期大学部生110人、大学院生130人、計898人が希望を胸に新たなスタートを切りました。

今井康之学長は、式辞の中で「大学の学習では、まだだれも正解を知らない問題、『研究』に挑戦する。この『研究力』は、いわゆる学術研究や基礎研究だけではなく、広

く地域の課題や、日常生活の問題を解決する力を養うことにも役立つ」と述べました。そして最後に、「新入生の皆さんが、心と身体の健康に気を配りつつ、有意義な学生生活を送ることを期待しています」とエールを贈りました。

新入生を代表し、薬学部の新谷柊斗さんが「大学では様々なことに挑戦し視野を広げることで、生まれ育ったこの静岡に貢献し

たい」と宣誓しました。

式典後は、学生によるクラブ・サークル紹介が行われ、チアダンス部、アカペラサークル、ジャズダンス部が華やかな歌と踊りで新入生を歓迎しました。

## 令和7年度開学記念行事を開催しました



運動会を楽しむ学生たち

4月20日は第1回目の入学式が行われた日として本学の開学記念日と定めており、今年はひと足早い2025年4月18日に、草薙キャンパスで開学記念行事を開催しました。

午前に行った新入生歓迎委員会主催の運動会では、約70名の学生が6チームに分かれ、イントロクイズとレースを合体させた「イントロレース」や、相手チームの邪魔をして玉入れを阻止する「邪魔モノ玉入れレース」など4種目を楽しみました。

午後は「震災の経験から学ぶ」というテーマで、シンポジウムを実施しました。前任校で東日本大震災を経験した食品栄養科学部の下山真教授が「震災が起こった時に大学はどうなるのか」という観



シンポジウムの様子

点から震災時の様子を語りました。続いて、能登半島で災害ボランティアとして活動続ける国際関係学部3年の石切山蘭さんから、能登の現状とボランティアに

参加するとはどういうことなのかという話がありました。

石切山さんは2024年10月に初めてボランティアに参加した後、県大生の災害ボランティア活動を支援する学生団体「メブキ」を立ちあげました。最後に「ボランティアは誰でもできるということを発信していきたい」と抱負を語りました。

夕方からは懇親会「はばたきのつどい」を開催しました。サポーターズクラブの企業、学生・教職員がパフォーマンスや飲食を楽しみながら、交流を深めました。



懇親会の様子

### 第39回 剣祭 10月25日(土)・10月26日(日)

今年のテーマは「熱剣-passion-」です。各種ステージ企画のほか、クラブ・サークル等による模擬店、各種イベント企画を盛り込んだ開催を予定しています。また、本学の教育・研究を体験できる模擬授業やゼミ、研究室の一般開放も予定しています。開催の詳細については剣祭実行委員会公式Xなどで発信予定ですのでご確認ください。

e-mail

tsurugisai.4111@u-shizuoka-ken.ac.jp

剣祭実行委員会公式X

<https://x.com/tsurugiofficial>



### 第29回 橘花祭 11月8日(土)・9日(日)

短期大学の大学祭です。

例年、学科・専攻の専門性をいかした展示や、クラブ・サークル等による模擬店、橘花祭実行委員会主催のイベントなどを行っています。

現在、橘花祭実行委員会において、展示・模擬店の内容について検討を進めています。

詳細については、今後短期大学部ホームページに掲載しますので、ご確認ください。

TEL 054-202-2603(学生室)

URL <https://oshika.u-shizuoka-ken.ac.jp/>

## コミュニティフェローの称号授与及び特別表彰

### 【コミュニティフェロー制度】

本学における地域貢献及び人材育成の推進をめざし、地域課題解決のために、世代・分野・職種を超えた「チーム活動」を牽引する知識及び技能(コミュニティ・ワーク力)を備えた学生に「コミュニティフェロー」の称号を授与する制度です。コミュニティフェロー認定者のうち、特に顕著な活動実績があり、リーダーシップを発揮した優秀な学生には、学長より「特別表彰」を行います。2024年度は78名がコミュニティフェローに認定され、7名を特別表彰しました。



### 〔特別表彰受賞者一覧〕

学部	学年	氏名	主たる活動内容
薬学部	6年	色川 雄大	健康増進啓蒙活動に指導的立場で参加し、積極的にイベントを開催
食品栄養科学部	3年	北村 唯莉	学生サークル「FoodLabo」の代表として、地域の魅力を発掘・発信
国際関係学部	4年	中田 麻結	静岡市式典等における、能「羽衣」の魅力発信及び能全般の普及活動
国際関係学部	4年	村松 音佳	静岡市式典等における、能「羽衣」の魅力発信及び能全般の普及活動
経営情報学部	4年	阿部 夏希	「大学生によるお店コンサルティング」等を通じた地域との連携活動
看護学部	4年	坪井あかね	子供向けボランティア活動や地域活性化プロジェクトを通じた地域貢献
看護学部	4年	鈴木ナタリー紗美	富士市での外国人支援活動、公認サークル活動等を通じた異文化理解の促進

※学年は2024年度当時

広告

## 静岡県立大学OBOGが多数在籍し活躍しています！



アグリジョナルコーディネーター

## Agrigional Coordinator

「つなぐ」力で農業・地域の輪を「ひろげる」

私たちは、食と農を「まもり」、地域社会と環境に「よりそい」、皆さまの輪を「つなぎ・ひろげる」ことで、農業・地域の成長・発展になくてはならない存在であり続けます

静岡県信用農業協同組合連合会 (JAバンク静岡県信連)

「静岡県信連」は県内10JAの信用事業（JAバンク静岡）を県域段階で統括する組織であり、JAの金融事業推進や財務運営をサポートする本部機能を担っています。また、JAからお預かりした資金をもとに、農業者・企業などのお取引先様への融資に加え、金融マーケットにおいて有価証券の運用を行うなど、地域金融機関としての業務も行っています。



新卒採用サイトはこちら



©よりぞう



今号の「はばたき」では、本学のグローバル化3つの視点の内、「キャンパス環境」についてご紹介します。

## 「キャンパス環境」のグローバル化 ～キャンパス内の文化多様化の促進～

学生クラブ「IFC (International Friendship Club) 国際学友会」と国際学生寮に住む留学生が協働し、自国文化紹介講座“Global Mosaic Gathering”を開催しています。このイベントでは留学生自らが用意した母国愛あふれるプレゼンテーションを披露したり、自国で人気のお菓子を振舞ったり、また参加者と共にその国ならではのレクリエーションで盛り上がったりと、国境を越えた楽しい学生間の異文化交流を深める場となっています。

国際交流センター  
副センター長  
小窪 千早 准教授



### 👍 異文化を肌で感じよう！



- ✓ 友達の輪が広がる
- ✓ 貴重な経験ができる
- ✓ 自国や地域（静岡）について再確認することができる
- ✓ 留学生を通じて海外の文化や言葉を知ることができる
- ✓ 異文化・学生交流により、「共生」についての理解を深めることができる



異文化交流  
イベント



富学寮+  
国際交流  
インスタグラム

本学のグローバル化3つの視点



教育



研究



キャンパス環境

●グローバル [global]：世界的な規模であるさま。また、全体を覆うさま。包括的。[一な視点] 出典：デジタル大辞泉(小学館)

## 世界とつながる教育体制

海外22ヶ国の学校と交流協定を結んでいます。

交換留学や語学研修といった学生交流から教員の研究交流まで様々な交流を図っています。

協定校各国 (2025年7月現在) ※協定校について詳しくは下記二次元コードからホームページをご覧ください。

アメリカ合衆国、イギリス、イタリア、インドネシア、オーストラリア、カナダ、スペイン、タイ、大韓民国、中華人民共和国、ドイツ、トルコ、ニュージーランド、バングラデシュ、フィリピン、フランス、ベトナム、ベルギー、マレーシア、モルドバ、ロシア、モンゴル



### 協定校紹介

### Partner school introduction



🇰🇷 韓国

#### 延世大学校

延世大学校は1885年に創設された長い歴史と伝統を誇る韓国有数の名門私立大学です。ソウルから高速鉄道で一時間ほどの江原道原州市にある未来キャンパスは、広大な敷地に充実した設備を誇り、国際色豊かで学習環境が整った本学の理想的なパートナーです。



【国際交流・留学】  
詳しくはコチラ！

### 交換留学を経験した先輩の声

私は2025年2月から6月まで韓国の延世大学校未来キャンパスに交換留学しました。留学中は、サークル活動や授業などで多くの人と交流することができました。私の場合は、留学に行くまで実践的に韓国語を使って会話をしたことがなかったため、初めは韓国での生活に不安を感じていました。しかし現地の人たちと話す中で、無理に難しい単語を使わなくても会話が成り立つことや、自ら声をかけることの大切さを感じました。また、他国からの留学生たちとも関わる機会が多く、現地での交流によって、視野が広がりました。留学を通して、語学や文化・社会に対する理解に加え、現地で暮らし、人と接すること自体に意味があると感じました。

笠原くるみ

国際関係学部 国際言語文化学科 3年  
[留学期間] 2025年2月～6月



### 延世大学校からの交換留学生紹介

静岡での生活は、毎日が新しい発見の連続です。大学の寮では様々な国の学生と共に暮らしており、日常の中で自然に他の国の文化を学ぶことができます。みんなで料理をしたり、休日には一緒に観光したりと、交流の中で多くのことを感じています。また、日本の季節ごとの行事や大学のイベントに参加することで、より深く日本を知ることができています。大学の授業もとても興味深く、特に教授との距離が近いのが印象的です。2ヶ月が経ちましたが、残りの留学期間もたくさんの思い出を作っていきたいと思います。

Kim Minjae(キム ミンジェ)

ソフトウェア学部 ソフトウェア専攻 3年  
[留学期間] 2025年4月～2026年3月



To be continued >>> 次回の協定校紹介もお楽しみに！

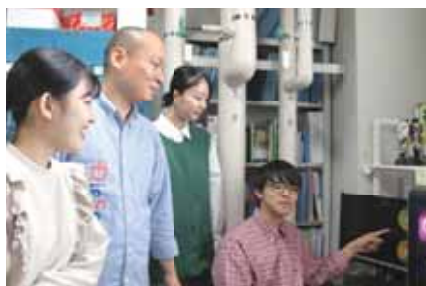


## 食品化学研究室 伊藤 圭祐 准教授

### 一先生が取り組まれている研究について教えてください。また、現在の研究を行おうと思われたきっかけは何ですか。

食品化学研究室では、ヒトが食品中の様々な成分を感知し、「おいしさ（味や香り）」を感じる分子メカニズムを明らかにする研究を進めています。さらに、得られた知見を活用することで、曖昧で捉え所のない「おいしさ」を、科学的根拠に基づいて分子レベルで評価・設計できる技術の開発を進めています。

消費者が食品を選ぶ際に最も重視するポイントは「おいしさ」であることが分かっており、嗜好食品はもちろん、健康志向や価格重視の食品でも、その評価・設計は不可欠です。「おいしさ」は感覚的なものであるがゆえに測定できないと思われがちですが、ヒトの仕組みを理解・活用する生命科学の手法を駆使すれ



ば、客観的な数値として「おいしさ」を評価・設計することが可能です。このような考えをきっかけに、食品開発に貢献できる「おいしさ」の技術開発に取り組んでいます。

### 一先生の研究が、これからの社会に果たす役割についてお聞かせください。

おいしさという「感覚」を「数値（デジタルデータ）」として扱えるようになることで、AIなどを駆使した高度な解析・活用ができるようになり、食品開発を中心とした多くの食産業分野で革新を起こせます。実際に私たちは、大学発ベンチャー（合同会社DigSense）を設立し、研究成果を積極的に社会実装しています。現在は食品のおいしさを数値として解析し、新レシピの提案や風味ポジションの可視化などを行うことができる、これまでにないAIサービスを提供しており、多くの食品企業様にご活用いただいています。

### 一研究をしているなかで、学生の成長を感じるのどのような時ですか。

研究室に配属されたばかりの頃は、多

くの学生は指示された通りに作業することで精一杯です。しかし、実験やその結果をもとに考察を積み重ねるうちに、次第に自ら課題を発見し、独自のアイデアや仮説を提案してくれるようになります。中には、自分で研究計画を立て、実験し、得られた結果をもとに論理的な考察まで行えるようになる学生もいます。そうした姿に接する時、学生の成長を実感するとともに、“研究仲間”としても刺激を受けています。

#### 伊藤 圭祐 准教授



- 2003年3月  
日本獣医畜産大学  
応用生命科学部  
食品科学科 卒業
- 2005年3月  
静岡県立大学  
大学院 生活健康科学研究科 修士課程 修了
- 2008年3月  
東京大学大学院 農学生命科学研究科  
博士課程修了 博士（農学）
- 2009年4月  
日本学術振興会特別研究員PD  
京都大学大学院 農学研究科
- 2010年4月  
静岡県立大学 食品栄養科学部 助教
- 2016年4月  
同 准教授
- 2023年12月  
兼)合同会社DigSense（大学発ベンチャー）  
業務執行役員

一ご自身から見て感じる、伊藤先生の研究室の魅力や特徴についてお聞かせください。



薬食生命科学総合学府  
博士前期課程 2年  
**辻 凌希さん**

柔軟な吸収力が養われる環境に魅力を感じています。毎週開催される研究報告会では、各々が他のメンバーの進捗を紹介し合うことで、専門外の分野にも触れています。「自身の研究」以外にも目を向け、他分野・産業との関わりを意識する姿勢が培われています。また、報告会に際して報告内容を共有する機会が生まれ、メンバー同士で成長を支え合う文化が根付いていることも、食品化学研究室の大きな魅力です。

一ご自身が行われている研究テーマについてお聞かせください。

おいしい食品の開発には食材の組み合わせが重要です。しかし、何万、何十万通りもの組み合わせを人が食べて評価するには、莫大なコストがかかります。そこで私は、低コストかつ客観的に食材の相性を評価できるAIを開発しています。このAIは、「バターと牛乳」など従来から相性が良いことが知られていた組み合わせを正しく評価でき、人間が思いつかない新しいレシピの開発にも活用が期待できます。

一将来の目標・希望進路についてお聞かせください。

将来の目標は、食品企業で本質的な「おいしさ」を探し、その成果を活かした商品を開発することです。食品化学研究室での味・香りからなるフレーバー研究の経験を土台として、より深く「おいしさ」の本質を追求していきたいと考えています。そして将来的には、個人の嗜好に応じたパーソナライズドフードや、「おいしいから選ばれる」代替食品、さらには文化や嗜好を超えて誰もが楽しめる食品の開発に携わりたいと考えています。



薬食生命科学総合学府  
博士前期課程 1年  
**小川 真依さん**

食品化学研究室の魅力は、成長の機会が多いことです。学部生の時から学会発表のチャンスをいただき、発表練習ではスライド作成や質疑応答など多くのフィードバックを受け、本番に活かすことができました。また、その日に行った研究を各自がSlackで報告することで、他のメンバーの研究状況も知ることができ、視野が広がります。先生からもこまめにアドバイスいただけるため、安心して研究に取り組んでいます。

海底熟成ワインのおいしさに関する研究をしています。ワインは海底で熟成することでおいしくなるとされていますが、実は科学的な根拠データは報告されていません。私は、伊豆で半年間海底熟成させたワインモデル溶液を分析し、海底熟成によるワインのフレーバー変化の解析と、その熟成メカニズムの解明に取り組んでいます。海底熟成と地上保管で成分に差が見られたときに、研究の面白さを感じます。

将来は食品企業で、健康の維持や増進に役立つ食品の開発に携わりたいと考えています。特に機能性表示食品や特定保健用食品に興味があり、食品を通して人々がより健康で豊かな生活を送るための支えになりたいです。研究室で学んだ実験手法や課題解決力を活かして、食を通じた健康課題の解決を目指します。

伊藤先生研究室 7名



# 活躍する卒業生

The graduate who plays an active part



お名前 小林 祐介さん

卒業学部 経営情報学部経営情報学科  
(2016年3月 修了)

勤務先 株式会社県大文化通信/  
一般社団法人草薙カルテッド

## Q1.現在の仕事について、どのような内容かお聞かせください。また、仕事でやりがいを感じる時はどのような時か、お聞かせください。

静岡県立大学内の書店(カリヨン書店・バンビ書店)を運営する株式会社県大文化通信の代表として、教科書販売にとどまらず、学生や教職員の挑戦を後押しする場づくりを行っています。加えて、草薙カルテッドの一員として、大学・地域・学生をつなぐまちづくりにも取り

組んでいます。誰かの「やってみよう」に寄り添い、その一歩を応援できたと感じたときに、大きなやりがいを感じます。

## Q2.大学生生活(研究やサークル)で印象に残っていること、今の仕事に影響を与えたことを教えてください。

大学1年生の頃から所属していたサークル「地域コラボプロジェクト」では、地域の方々と一緒に様々なイベントを企画・運営しました。誰かと共に何かを作り上げていく難しさや楽しさを実感し、相手の立場に立って考えることの大切さも学びました。この頃に得た学びや姿勢は、現在の書店運営や地域の人との協働、まちづくりの仕事にも大きな影響を与えています。

## Q3.静岡県立大学に入学してよかったことを教えてください。

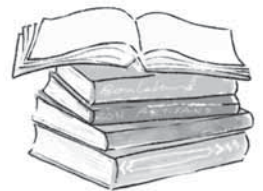
先生や職員との距離が近く、自分で動けば応えてくれる環境があったことが何よりの魅力でした。学びの幅も広くて、地域での実践や人との出会いを通じて、自分の興味や価値観を深めることができました。在学中につながった人たちと、卒業後も共に仕事や活動を続けていけていることが、大学に入って本当によかったと感じる理由です。

## Q4.今後の目標や課題について教えてください。

世代や立場を超えて人が交わり、学び合える場を地域に増やしたいと考えています。そのためには、書店や公共空間といった既存の資源をどう活かすかが課題です。大学を起点とした「地域にひらかれた学び」の仕組みづくりを、これからもじっくりと探究していきたいと思っています。

## Q5.在学生にひとこと、メッセージをお願いします。

「なんか気になる」「あれもっとこうしたらいいのに」そんな小さな気持ちを大切に行動してみてください。最初は意味が見えなくても、動いてみることで仲間ができて、新しい発見があります。草薙には応援してくれる人がたくさんいます。たくさん頼ってくださいね。



# 活躍する在学生

The current student who plays an active part



お名前 榎本 美和さん

在籍学部 看護学部看護学科  
4年  
(2022年入学)

## Q1.現在、ご活躍されている分野についてどのような内容かお聞かせください。また、その分野で一番魅力を感じる部分はどこですか。

看護学部で学ぶ分野の中で、私はプレコンセプションケア、包括的性教育、周産期メンタルヘルスに関心があります。「まだまだ新しい発展途上の領域」であり、これからの可能性が大きく、取り組み甲斐のあるテーマということが最大の魅力だと感じています。この分野の普及の為に私は学生団体「KAPS(キャプス)」を立ち上げました。現在は約20名のメンバーとともに、専門職や行政等の方々と連携し、学内外間

わず活動しています。直近では、キャリア情報誌を発行している&YOU編集部さんとのコラボ企画を行い、最新号でプレコンセプションケアの特集をさせていただきました。ぜひ多くの方に読んでいただければ嬉しいです。

## Q2.静岡県立大学に入学しようと思ったきっかけを教えてください。

もともと国際関係にも関心があり、看護学を学びながら国際的な学びの機会が得られる静岡県立大学に魅力を感じ、進学を決めました。実際に大学の国際プログラムを通じて、1年春にはカナダ・ビクトリア大学へ1か月間、3年冬にはイタリア・パルマ大学へ渡航し、さまざまな学びを得ることができました。また、看護学部はタイ・コンケン大学とも国際交流を行っており、学生や教員の方々と交流を通じて、視野を広げる貴重な機会となっています。

## Q3.私生活や学業と活動はどのように両立されていますか。

私生活と学業がほぼ一体化しているような状態なので、両立していると言えるのは難しいですが、自分の関心のあることに思いきり時間を注げる今の生活をとても気に入っています。ストレスや疲れを感じたときには、自分で出来るエビデンスのあるセルフケアを探して、実験のような感覚で取り入れてみるのも最近の楽しみのひとつです。

## Q4.活動をやっている苦労したこと、そこから学んだことなどあれば教えてください。

3年冬にスウェーデンのユースクリニックへ個人で視察に行きました。その際、訪問先の調整と看護実習との両立に心身共に疲弊してしまい鼻血が止まらなくなりました(笑)しかし、現地での学びや出会いから大きな刺激を受け、KAPSの設立をはじめとした現在の活動へとつなげることが出来ました。挑戦には試練が伴いますが、行動することで新しい道が開けることを学びました。

## Q5.今後の目標や課題、将来の夢について教えてください。

将来の夢は、女性はもちろん、そのパートナーや家族、さらには周囲の人々にも心を寄せながら一人ひとりの人生の選択を尊重し、支えることのできる助産師になることです。今後は、大学院に進学し助産学を学びながら、若い世代にも関心を持ってもらえるような新しいアプローチを取り入れていきたいと考えています。たとえば、AIやICTといった新しい技術をヘルスケアに取り入れながら、より多くの人のニーズに応えられるケアの形を探っていきたいです。これからも、活動を続けながら誰もが安心して暮らせる社会づくりに貢献していきたいと考えています。

KAPS  
ホームページ



## 企業等との共同研究・受託研究の推進

### アカデミアの知を活用

企業における課題解決に！

本学教員の持つ知見を活かした製品開発が可能

### プロモーション効果

「産学連携」をキーワードに！

「産学連携の成果」により信頼性向上が可能

### 研究開発資金の獲得

補助金獲得機会の拡幅に！

国や自治体からの産学連携補助金が活用可能

本学教員と  
「研究」しませんか？

## 共同研究・受託研究の受入実績



## 認定大学発ベンチャー

これまでに 14 社の大学発ベンチャーが起業しています

- ✓ DigSense が AI を活用して開発した  
マスクング・フレーバーオイル  
「AlomaEdge-ACE-」を発売！

**DigSense**



- ✓ Tech Beat Shizuoka (7/24-26 開催) に  
Luna RD、Quantaris Lab が出展しました！



本学認定ベンチャーの  
情報ははこちらから



## アントレプレナーシップ育成プログラム

### ○起業家精神醸成セミナー「私のあ！が見つかる講座」

- ・本学 OBOG を中心に様々な経歴を持つ講師をお招きし、その講師の生き方、考え方、歩んできた道などを通じて「あ！こんな人生もあるのか」「あ！こんな選択肢もあるのか」など、参加者の視野を広げる内容となっています。

### ○学生 × 企業の共創ワークショッププログラム

- ・学生と企業の社員がチームを組み、課題解決の「足掛かり」を共に創り上げるプログラムです。
- ・各チームで課題を解決するサービス、ビジネスプラン等を検討し、プログラムの最後に全体での発表会を行います。

### ○東部のお茶プロジェクト

- ・「ぬましん COMPASS 沼津」への本学サテライトオフィスの開設を契機に、東部地域の茶農家・茶商と異業種とを Connecting する課外活動プロジェクトです。



本年度も各種プログラムを開催予定。詳細は随時ユニバで配信します。お気軽にご参加ください。

### お問い合わせ窓口

〒422-8526 静岡市駿河区谷田52番1号  
地域・産学連携推進室  
TEL: 054-264-5124  
Email: [renkei@u-shizuoka-ken.ac.jp](mailto:renkei@u-shizuoka-ken.ac.jp)

本学教員の研究内容に関する情報は  
右図の二次元コードからも  
ご覧になれます。



# 図書館 だより

## あなたの居場所 附属図書館

いつも附属図書館をご利用いただき有難うございます。今年度より事務長を務めている大池英俊でございます。

4月当初の新入生図書館ガイダンスに、新入生と学外出身の大学院生の合わせて668人が参加してくださいました。県大生活における初めての授業のようで、学生のみなさんの目の輝きは素晴らしいものがありました。

ガイダンスに先立ち、事務長として挨拶する場を頂戴したので、その時のお話を紹介させていただきます。

素敵で貴重な大学時代をより充実させるために、3つの出会いを大切にしたいと思います。それは、「人」「学び」「新しい自分」との出会いです。今の自分に刺さっている言葉は、「ネガティブケーパービリティ」(向き合う力)です。

これからの世の中を生き抜いていく上で必要な力だと思っています。3つの出会い、「人」人間関係を築く時、「学

び」学びを追究する時、「新しい自分」自分自身と対話する時にも必要で、どの場面においても正解が簡単に得られるばかりではありません。だからこそ、解決を焦らずに諦めずに向き合ってほしいし、そこに成長のエネルギーがあると思います。

この「ネガティブケーパービリティ」をキーワードにして、大学生活を、そして人生を豊かにしてください。

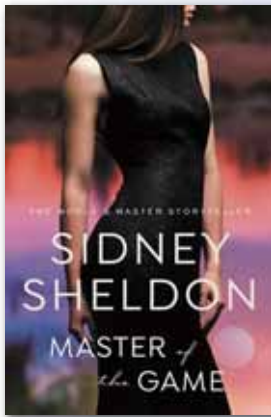
附属図書館は、広くきれいで、43万冊以上の蔵書を誇り、スタッフも優しく、居心地の良い図書館です。館内でお気に入りの場所を見つけてください。そして、自分の大切な居場所のひとつとしてご活用ください。

このような挨拶をさせていただきました。これからも附属図書館を何卒よろしく願いいたします。



### 私の一冊の本

紹介者 薬学部 教授 竹内 英之  
紹介図書 Master of the Game



著者: Sidney Sheldon  
出版社: Grand Central Publishing  
出版年: 2017年6月  
ISBN: 978-1478948438

シドニー・シェルダンの代表作「Master of the Game」は、数世代にわたる一族の栄光と野望を描いた壮大なフィクションです。南アフリカのダイヤモンド鉱山からアメリカの巨大企業へと発展するブラックウェル家の物語は、成功と欲望、愛と裏切りの濃密な人間ドラマで彩られています。物語の中心にいるのは、圧倒的なカリスマを放つ女性実業家ケイト・ブラックウェル。彼女の

人生の選択や冷静な判断力は、「人生において本当に手にしたいものとは何か」「家族との関係はどこまで守るべきか」といった普遍的な問いを、読む者に突きつけてきます。

この作品は1980~90年代、日本でも英語教材として大いに注目されました。邦題は「ゲームの達人」。簡潔な英語とテンポの良さ、ドラマチックな展開が、英語学習者の間で高く評価された。今の私は理解しています。しかし、その頃の私はこの本を読むことはありませんでした。当時はすでにテレビゲームを「卒業」しており、「ゲームの達人」というタイトルを見て、てっきりボードゲームかテレビゲームの話だと思い込んでしまったのです。内容とは無関係な先入観が、良書との出会いを長く遠ざけていました。

この作品と再会したのは、数年前、名古屋で働いていたときのことです。ある日、洋書の品ぞろえが豊富な丸善の店内を何気なく歩いたとき、「Master of the Game」というタイトルが目にとまりました。昔

どこかで聞いたことがあるような気がして手に取って見たその瞬間、「これはあの“ゲームの達人”かな?」と気づいたのです。実際に原著を読み始めてみると、その面白さに驚かされました。感情の揺れを丁寧に描く人物描写や意外な展開の連続で、まるで映画のような臨場感で、夢中になってページをめくる自分がいました。

先々の人生を考える時期にある大学生の皆さんにとって、この作品は単なる娯楽小説を超えた意味のあるものになるかもしれません。自分の人生をどう生きるか、何を選び、何を犠牲にするか。そういった本質的なテーマを、手に汗握る展開の中で自然に考えさせてくれる力があると思います。

ちなみにひとつだけ注意点がありません。この本は、試験前の時期に読み始めるのはおすすめしません。気がつくとも時間も経っていて、勉強そっちのけになるおそれがあるからです。読むなら、時間に少し余裕のあるときにどうぞ。



## 県大サポーターズクラブを創設しました

教育・研究環境の充実に向け、ご支援いただける企業・団体等にご加入いただく「県大サポーターズクラブ」を創設いたしました。ご協力いただいている企業等は次のとおりです(2025年7月現在)。

【加入企業等一覧(順不同)】

nattoku住宅株式会社、日本ケミカル工業株式会社、静和エンバイロメント株式会社、株式会社東名自動車学校、天龍製鋸株式会社、株式会社396バイオ、株式会社うさぎ薬局、株式会社杏林堂薬局、鈴与建設株式会社、静岡鉄道株式会社

ご支援ありがとうございます

## 生涯健康サイエンスフェス in 静岡県立大学2025 参加無料

「健康の友だち『腸内細菌』」をメインテーマに、講演会、高校生の研究発表などを開催。

開催日:10月25日(土) 会場:静岡県立大学 草薙キャンパス 看護学部棟4階

お問い合わせ:生涯健康サイエンスフェス運営委員会事務局(広報・企画室内) 電話 054-264-5156

詳細はホームページをご確認ください。



## 講座情報

令和7年度公開講座(無料) ※今年度は、対面(会場)+オンライン(リアルタイム配信)のハイブリッドで開催予定。			
講義テーマ	開催日	会場	申し込み方法については本学HPをご参照ください。
①2つの世界大戦から20世紀を振り返る(国際関係学部)	10月4日(土)	静岡県立大学 小鹿キャンパス	 <div style="background-color: #333; color: white; padding: 5px; text-align: center;">お問い合わせ</div> 広報・企画室 公開講座担当 054-264-5106
②生涯健康へのアプローチ(短期大学部)	10月11日(土)	静岡県立大学 草薙キャンパス	
③高齢化社会のこれから(経営情報学部)	11月1日(土)	静岡県立大学 小鹿キャンパス	
④薬の探究 ～観る・知る・創る～(薬学部)	11月8日(土)	静岡県立大学 草薙キャンパス	

社会人学習講座(有料・随時追加)	
Business English Communication: How to Use Important Verbs Correctly	9/13
Pythonによる会計データサイエンス	9/27
統計・データ分析講座①～多変量解析入門～	10/4
統計・データ分析講座②～質的比較分析～	10/11
統計・データ分析講座③～基礎的な時系列分析～	10/18
ハイリスク児のウェルビーイングを作り出す遊びの力を学ぼう～障害児編～	11/1
Pythonプログラミング 初級	11/8・11/15
静岡の魅力に繋がるインバウンド対策マーケティング	11/14・11/28
地域公共交通の共創へ	12/6
働く人のための社会保障入門	12/10・12/17
2026年1月以降も開催いたします。お申込みは地域経営研究センターHPまたはお電話でお問合せください。(054-264-5400)	

# はばたき

次号152号は2026年2月の発行予定です。

151号 2025年8月29日発行  
発行元/静岡県立大学広報委員会

- 静岡県立大学 教育研究推進部広報・企画室
- 〒422-8526 静岡県静岡市駿河区谷田52-1
- TEL/054-264-5130 ■FAX/054-264-5099
- E-mail/koho@u-shizuoka-ken.ac.jp
- URL <https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/>



### ご意見・情報をお寄せください。

記事に関するご意見・ご感想、今後取り上げてほしいテーマなど、ご要望をお待ちしています。また、本学の学生、教職員の教育・研究活動のほか卒業生に関する情報もお寄せください。今後の企画の参考にさせていただきます。

広告

「はばたき」読者限定!

# 県大生応援キャンペーン!!

2025年 (お申込時にこの冊子をご持参下さい)

8/20~9/30までに  
ご入校の方に  
5,000円分の  
Amazonギフト券を  
プレゼント! ¥5,000

※普通自動車で入校の方が対象です ※限定解除の方は対象外とさせていただきます  
※景品の内容は予告なしに変更になる場合があります ※景品は第1段階修了後にお渡しします

Google口コミ  
4.7の高評価!  
令和7年7月1日現在

古庄は  
特典がいっぱい

優先予約で短期取得可

再検定料一切不要

技能オーバー無制限保証

夜間料金無料

免許は取ったけどしばらく  
乗ってないから運転が不安で...

**卒業生特典**  
ペーパードライバー講習  
1時間無料  
※普通車のみ：2・3・8月を除く

お申込みはフリーダイヤル **0120-155-168** 携帯からもOK

**公認 古庄自動車学校**

〒420-0812 静岡県静岡市葵区古庄3丁目11番15号  
TEL.054-261-1551 FAX.054-264-0940  
URL <http://www.flushyou.co.jp>  
Mail [main@flushyou.co.jp](mailto:main@flushyou.co.jp)




# とても便利! 卒業式袴レンタル 静岡県立大学草薙校舎 展示会

場所 | 静岡県立大学草薙校舎 上食堂ラウンジ  
2025年 11時00分~16時30分

# 10/30 31

(木) (金)

**【式当日】**  
草薙校舎にて着付ヘア写真返却!  
草薙校舎→グランシップ無料送迎あり!



★上食堂2階売店にカタログ設置!  
★QRコードに詳細があります。  
※短大生もQRコードをご覧ください!

< 静岡駅徒歩18分新静岡セノバ徒歩13分の店舗でも試着・予約ができます! >



静岡の卒業式袴レンタル専門店  
**京都むらまつ**

店舗 | 静岡市葵区馬場町25-2 (静岡浅間通り商店街)  
営業 | 09:30-17:00 (水曜日定休日) ※来店予約制  
お問合せ | **0120-144-081**

